





こと、校務全般についてもこまやかに指導いただいた。ご自宅は田部田の高台にあった。よく登っていつては焼酎をご馳走になった。そんな折、生徒指導については角園さん、生徒は追いつめてはいかない。逃げ道をつくってはいかない。人付き合いについては、よく、来るものは拒まず、去るものは追わず。とおっしゃっていた。

同じ国語科に、丸山喬先生がいらした。生徒のとき、指宿高校で教わった先生であった。近代文学に造詣が深く、夜、お宅をお訪ねしてはお話を伺った。書棚には蔵書があふれていた。教科書には、一部分しか採録されてない。全編を読んだ授業に臨みながら、という先生のところが深く胸に刻まれている。

お二人の先生は新米教師の私にとってかけがえのない方々であった。国語教師としての礎を築いてくださった。

いい生徒の皆さんにも恵まれた。この子らのためにら、お宅を惜しまぬという思いを掻き立ててくれる生徒たちであった。気の短い癖を持つ新米教師を彼らの勤勉さが支えてくれた。当時の川辺高校は、山下蔵校長をいただき南薩士官学校と世間で言われていた。名門川辺高校の正門を素通りさせるな(お宅におめ他所の高校に生徒を奪われるな)と、発破がかかった。それを受けて、根性を育てる学力をつけ

るべく叱咤し督促した。生徒たちは厳しい教師の要求にもよく耐えてくれた。私は、ここで初めて担任した生徒52名を世に送り出した。昭和41年卒3年2組の生徒たちである。彼らは人生を精一杯に生き抜いた。すでに選歴を迎え、なおかくしやくといている。今では十歳先輩の私の背中を押してくる。

「教師冥利」ということを実感させてくれた川辺高校の生徒のみならずであった。そして今もなお、それをしみじみ味わわせてもらっている。

昭和36年4月から42年3月まで、川辺高校での勤務を終え、鶴丸高校へ転任した川辺の六年間、多くの先輩、同僚、地域のみならず、



川辺高校のこと

恩師 松崎典和

昭和45年4月8日水曜日  
2限目、川辺高校3年4組私の教師生活はここから始まりました。  
真つさらの教務手帳に木製のチョコボックス、簿記の教科書と問題集を左手に、一息を吸い込んで教室の引き戸に手をかけた。あの緊張感は今も、宝物として私の記憶に残ります。私は望んで「先生」という仕事に就きました。  
当時、嵌り込んでいたマ

ん、そして生徒諸君の支援を得て、教師らしいことができるようになったと思う。

お礼  
第33回川辺高等学校東京同窓会にお招きいただきありがとうございます。川辺高校在任中交わった多くのみなさんと久闊を叙することができました。この会の幹事役であった峯元正治先生は先述した峯元正治先生の甥御さんとのこと、縁ですね。副会長の足立美奈子様には何かとお心遣いいただきありがとうございます。どうもありがとうございました。

本田雄郎様の後を受け継ぎ会長になられた塚坂悟郎様のもと、木の葉の彌生(やぎ)を祈念申し上げお礼の言葉とさせていただきます。

ルキシズムやヒューマニズムへの想いが、資本の論理の枠外にある仕事として、この道を選ばせたのかもしれない。岬の小学校の大山石先生や田舎教師の林清三の生き方に「これしかしれない上があったのかもしれない」、案外、教師としての道を歩いていた父や兄姉たち、日々語り合う教え子たち、日々の話題が、この仕事を選ばせたのかもしれません。私は夢を語る仕事としてこの道を選び、この学校で教師としての土台を作ってくれた生徒・先生方に出

会いました。  
担当教科は商業関係の簿記計算業務、商業一般、社会関係の政治経済・倫理社会。割り当てられた仕事は2年4組女子クラスの副担任、清掃美化係り、教養黒板係り、特任特別作業班係りとバドミントンクラブ顧問でした。  
先生方は厳しく、深く、生徒たちは節を知り純朴でありました。  
そんななか私は自らの視野の狭さにも気づかず、ただ我武者羅に自分の感動や思いを語り散らしておりました。  
流通の仕組みや取引・決算のこと、民主主義の歴史やデカンショの思想など、教科書を閉れば語らなくばならないことがたくさんあったにも拘らず、教科書とは無縁のところで、「誰かのために鐘は鳴る」と、昼下がりの情事、「チャップリンの黄金狂時代」などの映画の世界や、遠藤周作の「私」や「人間の条件」、新美南吉の「ごんぎつね」や「花のき村の盗人たち」など文学の世界に語りたことがいっぱいあり、授業はついつい疎かになりました。  
また、授業時間を調整し、クラス全員で田上岳に弁当を食べに行ったり(このときは昼食後の作業時間に生徒がいなかった)、他の先生から苦情を言われました。商業の实地研修と名目で、川辺の二日市に生徒を引っ張り出したり、日本国憲法

暗記の宿題が不十分だった生徒にグラウンドを10周走らせたり(これらの時は土居吉郎校長先生から校長室に呼びつけられ大声で叱られました)、LHRの時間に新築された音楽堂で野口五郎と西城秀樹、郷ひろみの聞き比べをさせたり(終了後、音楽の武田潤平先生から、学校でこんなことは困りますといわれました)と、今考えると、おおよそ田部川辺中の伝統を引継ぐ高校の有り様とはかけ離れたことなどを楽しくやっておりました。

でも、生徒たちはよくついてきてくれましたし、先生方もこのような若造によく我慢し気風に指導してくださいました。  
思えば懐かしい学校であります。

ことあることに語られた神戈陵精神とは意味不明でありましたけれど、校庭に穴を掘り、水をくみ出しながら行った体育祭、バスもストップした大雪のなか知覧から歩いて登校した生徒たち、玄関を掃き清め部屋に座布団を敷き待つおられた家庭訪問時の保護者の方々、耐暑訓練、学校林の下に、旧図書館の卓球場、百合寮など、思い出は尽きません。

あの時代あの学校には、その後私たちが忘れたら捨て去ったものがあり、星の光はかわらねど、人改まる丘の上、さらばわが友草に寝て、常葉の森の風

に聞け」新校歌の三番の歌詞であります。  
奉職して6年、この学校で多くの生徒たちが夢を紡ぎ、多くの先生たちが想いを語っていかれました。  
そして三千数百年、神戈陵の森の木々は、今どんな青年たちを見守っているのかわかりませんか。  
川辺高校を巣立ってから根占、牧之原、鹿兒島、屋久島、指宿、川内、牧園、再び、牧之原へと、年を重ね経験を重ね、私の教師としての

なすべきことも変わっていききました。  
しかし、今でも、「先生！起きるんな、ガッガ運るっど」という初音おぼさんの声に始まり、朝食もそこそこに靴下とネクタイをポケットに、川辺町平山の橋口辰一商店から東医院・製材所の前を通り、中学校下の酒屋さんの交差点を左折、三角店の前を経て、6分そこで学校に走りこんでいたあの日々は、私にとって黄金の日々であります。

勝新太郎さんは役作りに完璧を期した俳優さんです。自分の役柄のふん装に何時間も時間をかける方で、小澤監督もその役者根性に敬服したそうです。西部警察の撮影現場での石原裕次郎さんと勝新太郎さんの会話で、「裕次郎さんが新太郎さんに勝ちゃん、うちは遅刻なしたよ」と言ったら、「分かっているよ兄弟」という返事があったそうです。渡哲也さんは、アクションシーンに突っ込んでは何もできない限り、俳優マンなので、前代未聞のことでしたが、二人は注射を打つことを承諾して撮影に応じてくれました。このことは小澤監督に力と勇気を与えてくれ、このどぶ川の撮影がその後の監督としての出発点となりました。(俳優さんのエピソード) 萬屋錦之介さんは、台本を何度も繰り返し読むことでドラマを理解し、役になりきった状態で撮影に臨む方で、台本を現場に持ちこまない俳優さんでした。したがって、他の役者さんの台詞まで覚えておられ、台詞を覚えてあけることも度々ありました。他にも勝新太郎さん、渡哲也さん、松方弘樹さん、浅野温子さんも台本を持ち込まない俳優さん達です。

5年間続いた西部警察は、渡哲也さんふんする大門警部の殉職で幕を閉じました。ある裕次郎さんとの最後の対面シーンで、いきなり裕次郎さんから「悪いけどみんな出て行ってくださいな」と言われ、40人いたスタッフのうち小澤監督と2人のカメラマンが残りました。マイクは集音マイクにして完璧には集音が小澤監督はこれは何か起こると予感したそうで、渡さんも裕次郎さんの台詞や演技に反応しないように固く耳栓をして備えました。裕次郎さんが台本にない台詞をしゃべりだしました。涙を流しながら本場の弟に語りかけるように、また、まるで血を吐くような感じでした。芝居というより自分が本気で心が泣いているという世界でありました。小澤監督は、この時おそらく裕次郎さんは癌であることを知っていたのではないかと思っています。裕次郎さんが最後に選んだ主題歌は「みんな誰かを愛している」という歌でした。(最近の映画) クリントイ

小澤監督の特別講演を次のとおり項目別にまとめました。  
(プロフィール) 小澤監督は、昭和31年日活に助監督として入社(同期入社・石原裕次郎さんや小林旭さん)。昭和43年35歳で監督に昇進されました。監督としての41年間で撮った作品は劇場、一般映画が19本、Vシネ映画(一般公開した後ビデオ販売が20本、テレビ映画(2・3・4時間もの)が40本、連続テレビドラマ(1時間もの・太陽にほえろ・西部警察・大江戸捜査網・長七郎日記等)が200本以上です。

「映画監督41年の四方山話」  
小澤 啓一氏 昭和27年生

総会特別講演の要旨

小澤監督の特別講演を次のとおり項目別にまとめました。

(デビュー作品) 監督として初めてメガホンをとった作品は、渡哲也さんと内田良平さんが当時、ヘドロの浮いている神田川で乱闘するシーンを撮ったアウトローの青春物語でした。このシーンの小澤監督の狙いは、二人がどぶ川の中で死闘をくりひろげる中でのどろのやぶの世界とその川の縁にあるパレーボールコートで遊ぶトレーナー姿の少女達が見る競技をやっているその対比にありました。どぶ川で決闘する二人には、2週間に2本破傷風の注射を打ってもらわなければならず、前代未聞のことでしたが、二人は注射を打つことを承諾して撮影に応じてくれました。このことは小澤監督に力と勇気を与えてくれ、このどぶ川の撮影がその後の監督としての出発点となりました。(俳優さんのエピソード) 萬屋錦之介さんは、台本を何度も繰り返し読むことでドラマを理解し、役になりきった状態で撮影に臨む方で、台本を現場に持ちこまない俳優さんでした。したがって、他の役者さんの台詞まで覚えておられ、台詞を覚えてあけることも度々ありました。他にも勝新太郎さん、渡哲也さん、松方弘樹さん、浅野温子さんも台本を持ち込まない俳優さん達です。

5年間続いた西部警察は、渡哲也さんふんする大門警部の殉職で幕を閉じました。ある裕次郎さんとの最後の対面シーンで、いきなり裕次郎さんから「悪いけどみんな出て行ってくださいな」と言われ、40人いたスタッフのうち小澤監督と2人のカメラマンが残りました。マイクは集音マイクにして完璧には集音が小澤監督はこれは何か起こると予感したそうで、渡さんも裕次郎さんの台詞や演技に反応しないように固く耳栓をして備えました。裕次郎さんが台本にない台詞をしゃべりだしました。涙を流しながら本場の弟に語りかけるように、また、まるで血を吐くような感じでした。芝居というより自分が本気で心が泣いているという世界でありました。小澤監督は、この時おそらく裕次郎さんは癌であることを知っていたのではないかと思っています。裕次郎さんが最後に選んだ主題歌は「みんな誰かを愛している」という歌でした。(最近の映画) クリントイ

澤監督に力と勇気を与えてくれ、このどぶ川の撮影がその後の監督としての出発点となりました。(俳優さんのエピソード) 萬屋錦之介さんは、台本を何度も繰り返し読むことでドラマを理解し、役になりきった状態で撮影に臨む方で、台本を現場に持ちこまない俳優さんでした。したがって、他の役者さんの台詞まで覚えておられ、台詞を覚えてあけることも度々ありました。他にも勝新太郎さん、渡哲也さん、松方弘樹さん、浅野温子さんも台本を持ち込まない俳優さん達です。

5年間続いた西部警察は、渡哲也さんふんする大門警部の殉職で幕を閉じました。ある裕次郎さんとの最後の対面シーンで、いきなり裕次郎さんから「悪いけどみんな出て行ってくださいな」と言われ、40人いたスタッフのうち小澤監督と2人のカメラマンが残りました。マイクは集音マイクにして完璧には集音が小澤監督はこれは何か起こると予感したそうで、渡さんも裕次郎さんの台詞や演技に反応しないように固く耳栓をして備えました。裕次郎さんが台本にない台詞をしゃべりだしました。涙を流しながら本場の弟に語りかけるように、また、まるで血を吐くような感じでした。芝居というより自分が本気で心が泣いているという世界でありました。小澤監督は、この時おそらく裕次郎さんは癌であることを知っていたのではないかと思っています。裕次郎さんが最後に選んだ主題歌は「みんな誰かを愛している」という歌でした。(最近の映画) クリントイ

澤監督に力と勇気を与えてくれ、このどぶ川の撮影がその後の監督としての出発点となりました。(俳優さんのエピソード) 萬屋錦之介さんは、台本を何度も繰り返し読むことでドラマを理解し、役になりきった状態で撮影に臨む方で、台本を現場に持ちこまない俳優さんでした。したがって、他の役者さんの台詞まで覚えておられ、台詞を覚えてあけることも度々ありました。他にも勝新太郎さん、渡哲也さん、松方弘樹さん、浅野温子さんも台本を持ち込まない俳優さん達です。

5年間続いた西部警察は、渡哲也さんふんする大門警部の殉職で幕を閉じました。ある裕次郎さんとの最後の対面シーンで、いきなり裕次郎さんから「悪いけどみんな出て行ってくださいな」と言われ、40人いたスタッフのうち小澤監督と2人のカメラマンが残りました。マイクは集音マイクにして完璧には集音が小澤監督はこれは何か起こると予感したそうで、渡さんも裕次郎さんの台詞や演技に反応しないように固く耳栓をして備えました。裕次郎さんが台本にない台詞をしゃべりだしました。涙を流しながら本場の弟に語りかけるように、また、まるで血を吐くような感じでした。芝居というより自分が本気で心が泣いているという世界でありました。小澤監督は、この時おそらく裕次郎さんは癌であることを知っていたのではないかと思っています。裕次郎さんが最後に選んだ主題歌は「みんな誰かを愛している」という歌でした。(最近の映画) クリントイ

澤監督に力と勇気を与えてくれ、このどぶ川の撮影がその後の監督としての出発点となりました。(俳優さんのエピソード) 萬屋錦之介さんは、台本を何度も繰り返し読むことでドラマを理解し、役になりきった状態で撮影に臨む方で、台本を現場に持ちこまない俳優さんでした。したがって、他の役者さんの台詞まで覚えておられ、台詞を覚えてあけることも度々ありました。他にも勝新太郎さん、渡哲也さん、松方弘樹さん、浅野温子さんも台本を持ち込まない俳優さん達です。

澤監督に力と勇気を与えてくれ、このどぶ川の撮影がその後の監督としての出発点となりました。(俳優さんのエピソード) 萬屋錦之介さんは、台本を何度も繰り返し読むことでドラマを理解し、役になりきった状態で撮影に臨む方で、台本を現場に持ちこまない俳優さんでした。したがって、他の役者さんの台詞まで覚えておられ、台詞を覚えてあけることも度々ありました。他にも勝新太郎さん、渡哲也さん、松方弘樹さん、浅野温子さんも台本を持ち込まない俳優さん達です。

5年間続いた西部警察は、渡哲也さんふんする大門警部の殉職で幕を閉じました。ある裕次郎さんとの最後の対面シーンで、いきなり裕次郎さんから「悪いけどみんな出て行ってくださいな」と言われ、40人いたスタッフのうち小澤監督と2人のカメラマンが残りました。マイクは集音マイクにして完璧には集音が小澤監督はこれは何か起こると予感したそうで、渡さんも裕次郎さんの台詞や演技に反応しないように固く耳栓をして備えました。裕次郎さんが台本にない台詞をしゃべりだしました。涙を流しながら本場の弟に語りかけるように、また、まるで血を吐くような感じでした。芝居というより自分が本気で心が泣いているという世界でありました。小澤監督は、この時おそらく裕次郎さんは癌であることを知っていたのではないかと思っています。裕次郎さんが最後に選んだ主題歌は「みんな誰かを愛している」という歌でした。(最近の映画) クリントイ

澤監督に力と勇気を与えてくれ、このどぶ川の撮影がその後の監督としての出発点となりました。(俳優さんのエピソード) 萬屋錦之介さんは、台本を何度も繰り返し読むことでドラマを理解し、役になりきった状態で撮影に臨む方で、台本を現場に持ちこまない俳優さんでした。したがって、他の役者さんの台詞まで覚えておられ、台詞を覚えてあけることも度々ありました。他にも勝新太郎さん、渡哲也さん、松方弘樹さん、浅野温子さんも台本を持ち込まない俳優さん達です。

5年間続いた西部警察は、渡哲也さんふんする大門警部の殉職で幕を閉じました。ある裕次郎さんとの最後の対面シーンで、いきなり裕次郎さんから「悪いけどみんな出て行ってくださいな」と言われ、40人いたスタッフのうち小澤監督と2人のカメラマンが残りました。マイクは集音マイクにして完璧には集音が小澤監督はこれは何か起こると予感したそうで、渡さんも裕次郎さんの台詞や演技に反応しないように固く耳栓をして備えました。裕次郎さんが台本にない台詞をしゃべりだしました。涙を流しながら本場の弟に語りかけるように、また、まるで血を吐くような感じでした。芝居というより自分が本気で心が泣いているという世界でありました。小澤監督は、この時おそらく裕次郎さんは癌であることを知っていたのではないかと思っています。裕次郎さんが最後に選んだ主題歌は「みんな誰かを愛している」という歌でした。(最近の映画) クリントイ

澤監督に力と勇気を与えてくれ、このどぶ川の撮影がその後の監督としての出発点となりました。(俳優さんのエピソード) 萬屋錦之介さんは、台本を何度も繰り返し読むことでドラマを理解し、役になりきった状態で撮影に臨む方で、台本を現場に持ちこまない俳優さんでした。したがって、他の役者さんの台詞まで覚えておられ、台詞を覚えてあけることも度々ありました。他にも勝新太郎さん、渡哲也さん、松方弘樹さん、浅野温子さんも台本を持ち込まない俳優さん達です。

澤監督に力と勇気を与えてくれ、このどぶ川の撮影がその後の監督としての出発点となりました。(俳優さんのエピソード) 萬屋錦之介さんは、台本を何度も繰り返し読むことでドラマを理解し、役になりきった状態で撮影に臨む方で、台本を現場に持ちこまない俳優さんでした。したがって、他の役者さんの台詞まで覚えておられ、台詞を覚えてあけることも度々ありました。他にも勝新太郎さん、渡哲也さん、松方弘樹さん、浅野温子さんも台本を持ち込まない俳優さん達です。

5年間続いた西部警察は、渡哲也さんふんする大門警部の殉職で幕を閉じました。ある裕次郎さんとの最後の対面シーンで、いきなり裕次郎さんから「悪いけどみんな出て行ってくださいな」と言われ、40人いたスタッフのうち小澤監督と2人のカメラマンが残りました。マイクは集音マイクにして完璧には集音が小澤監督はこれは何か起こると予感したそうで、渡さんも裕次郎さんの台詞や演技に反応しないように固く耳栓をして備えました。裕次郎さんが台本にない台詞をしゃべりだしました。涙を流しながら本場の弟に語りかけるように、また、まるで血を吐くような感じでした。芝居というより自分が本気で心が泣いているという世界でありました。小澤監督は、この時おそらく裕次郎さんは癌であることを知っていたのではないかと思っています。裕次郎さんが最後に選んだ主題歌は「みんな誰かを愛している」という歌でした。(最近の映画) クリントイ

澤監督に力と勇気を与えてくれ、このどぶ川の撮影がその後の監督としての出発点となりました。(俳優さんのエピソード) 萬屋錦之介さんは、台本を何度も繰り返し読むことでドラマを理解し、役になりきった状態で撮影に臨む方で、台本を現場に持ちこまない俳優さんでした。したがって、他の役者さんの台詞まで覚えておられ、台詞を覚えてあけることも度々ありました。他にも勝新太郎さん、渡哲也さん、松方弘樹さん、浅野温子さんも台本を持ち込まない俳優さん達です。

5年間続いた西部警察は、渡哲也さんふんする大門警部の殉職で幕を閉じました。ある裕次郎さんとの最後の対面シーンで、いきなり裕次郎さんから「悪いけどみんな出て行ってくださいな」と言われ、40人いたスタッフのうち小澤監督と2人のカメラマンが残りました。マイクは集音マイクにして完璧には集音が小澤監督はこれは何か起こると予感したそうで、渡さんも裕次郎さんの台詞や演技に反応しないように固く耳栓をして備えました。裕次郎さんが台本にない台詞をしゃべりだしました。涙を流しながら本場の弟に語りかけるように、また、まるで血を吐くような感じでした。芝居というより自分が本気で心が泣いているという世界でありました。小澤監督は、この時おそらく裕次郎さんは癌であることを知っていたのではないかと思っています。裕次郎さんが最後に選んだ主題歌は「みんな誰かを愛している」という歌でした。(最近の映画) クリントイ

澤監督に力と勇気を与えてくれ、このどぶ川の撮影がその後の監督としての出発点となりました。(俳優さんのエピソード) 萬屋錦之介さんは、台本を何度も繰り返し読むことでドラマを理解し、役になりきった状態で撮影に臨む方で、台本を現場に持ちこまない俳優さんでした。したがって、他の役者さんの台詞まで覚えておられ、台詞を覚えてあけることも度々ありました。他にも勝新太郎さん、渡哲也さん、松方弘樹さん、浅野温子さんも台本を持ち込まない俳優さん達です。



語で、カルチャー・スクールに通い、「クッテューギウミニアイスカウンター？」、「下手な英語で値切つたら、流暢な日本語で「ワシ、クビニナリマス、英会話必要ないじゃない。これはオオワフ島、ハワイ島では私の下手な英語もテゲテゲで、やがてパプアが崩壊し景気も陰りが始まった頃、自分と葛藤の日々が始まりました。原因は仕事が減った事ではありません。んな事は商売につきもの。何回となく乗り越えて来たのに今回はどどん落ち込みました。医者の診断では更年期障害(遅過ぎない

『故郷の思い出』

故郷にはたくさんの懐かしい思い出があり、それらを時折思い出すと、気持ちが和みます。家計が苦しく母は昼間野良仕事、夜は遅くまで和裁の仕事で収入を。その母は今年で百歳、昔寝ないで働き詰めだった母は今それを取り戻すかのように私が帰ったときほとんど眠っていません。父は心筋梗塞で60歳の若さで急逝してしまいましたが、もともと生きていてほしかった。亡くなる前日、町に用事があり夜道を帰るとき、既に具合が悪かった父はどても苦しかったそうです。すると後ろから車で「乗って行きませんか」と声をかけられ、乗せてもらったそうです。父は一晩中母に背中を

か、自分のほうに病を併発していました。細かい病状は思い出すのも耐え難いことですので控えます。重症の域を越えて一言で表現すれば、「どうしたら死ぬるか」の日々でした。この病の治せるのは医者ではなく家族の愛です。私の場合は治すに足りませんでしたので自分で克服したのです。現在も不景気ですが、六角レンチとスパナを片手に「アイアムアエンジニア」今頭を高く上げ希望の波をとらえる限りたとえ何歳であろうとも君は若い。「サミュエルウルマン」

昭和三十六年 大渡義子

さすつてもいいながら、何回も「前野君が車に乗せてくれた」とうれしそうに話していました。その前野君とは今の本部同窓会会長さんです。父は翌日亡くなりましたが、やさしくしてもらいうれしかった父の気持ちを思うと今でも感謝の気持ちで一杯になります。帰鹿したら必ず懐かしい道を歩きます。野崎から学校への道、清水から野間を通って町へ、岩屋の湧き水場、桜並木、坂道を登って神殿へ。そこには新拾い、母の喜ぶ顔が見たくて無理してたくさん歩いて近所の上級生と家路へ。川畑での夏休みは川遊び、岩の上から川に飛び込むのです。気の小さい私にはと

ても勇気のいること、川底に足をつけて、水面上がり浅瀬に泳ぎ着く。夕方までその繰り返し。またアイス売りのおじさんを追いかけてました。父がお金をくれるのが遅いからです。兄二人には花札、トランプ、囲碁を教えてもらいました。正月には6人で商品も決め順位を争うのです。私の次の妹が強いでした。6人は今まで色々ありましたが現在は元気で、会うと宴会、カラオケと楽しみ、また義姉たちが温泉にも連れて行ってくれます。高田の主人の家から町までは田んぼ道をさきいながら空気を吸いながら歩きます。永田への堤防、田部田への道は昔良く友達と歩きました。3年間勤めた河野病院、今は東病院で建物も変わっていますが、とても懐かしい。ここでは先生、同僚にたくさんのお話を教えていただき、精神を鍛えてもら

昭和三十八年 堂園俊秋

たように思います。初めて故郷に帰ったとき道5号線の近くに住んでいて、空気が光っている心から思えたことを覚えていて。野崎のバス停から実家に向かう道で「光って、光って」と口走りながら帰ったのです。20歳ごろから50ccのバイク「カブ」で飛び回っていました。霧島にも行き、帰りは大雨に阻まれたり、あるときは山道を迷い、土地の人に親切にしてもらったこともありました。もう一度霧島のピンクのスキを見に行きたいです。帰ったら商店街をゆっくり散歩するのですが、知っている人と出会えませんでした。いつか時代が変わってしまったのでしょうか、ちょっとさびしいです。でも中学時代の友達2人のお宅にはお邪魔しています。故郷のある私は、とても幸せです。晩秋のある日、街路樹が道を歩いていると、路肩に降り積もった落ち葉が車の流れのままに右へ左へと舞っていました。5年前、第二の人生を迎えるにあたりささやかだが三つの目標を立てた。一番目は何か趣味を見つけてこれを伸ばすことで、ます囲碁に本格的に取り組ん

昭和三十八年 堂園俊秋

だ。ある時期集中的に通ったせい、か六段まで上達した。もうひとつ、町内の愛好家が主催している俳句会に参加した。春夏秋冬の季節毎の集まりだが今度の例会でも12回目となる。今まであまり目にとまらなかった四季の移ろいや草花の輝きに敏感になったようだ。俳句といえは、川辺出身の俳人・福永耕二をしのぶ南九州市かわなべ青の俳句大会のことを最近知った。昨年は県内外の小中高生から十二万句を超える応募があったほど盛況で、川辺高校も常に学校賞を授賞するほど熱心に取組んでいる。きつと感受性豊かな生徒達が果立ってこれることだろう。孫を見に おきなととうなの月の旅 2年前の秋、家内と都下に住む8ヶ月くらいになる孫娘を訪ねた。ちょうどこの年9月に月周回衛星かくやと2機の子衛星おきなとおうなが打ち上げられたが、孫を訪ねる自分達の姿に重なり詠んだ。そのおきなも今年2月に月の裏側に落下し、かくやも6月に月の表側に制御落下した。おうなは6月にその役目を終えたが、今後数年は月を周回するらしい。早く二人一緒にさせてあげたいものだ。一番目は今までは異なる分野を学ぼうと思ひ、手始めに聖書を選んだ。動機は世界各国の言語に翻訳され多くの人に読まれている。ことと、人類の歴史、芸術宗教等に大きな影響を与えた本であること。しかし全部で66巻からなる内容を、心に残る言葉をメモしながら読み終えるのに一年以上要した。今色々テーマを変えて読み直しているが、この作業は果てしなく続きそうである。三番目は何か社会に役立つことを地域福祉ネットワークに登録した。草取りや福祉施設でのボランティア活動が主である。またこの頃父が脳梗塞で倒れて5年目で、介護にいつか役立つだろうと思ひホームヘルパーの資格をとった。しかし父は週2日のリハビリを欠かさず、身の回りのことはほぼ自分でできるまで回復し、ついで他人の世話にはならなかった。その父ももういない。故郷の満天の星白くやえ 川辺は日本一星空がきれいな町に認定されているという。空気が澄んで光害の影響が少ないせいだろう。いつまでも緑豊かな星空のきれいな故郷であってほしい。鹿児島と私 昭和三十八年 堂園俊秋 大学を卒業して、就職し、転勤もありましたが、東京勤務もわりと長い間、川辺高校の同級生との会合(年一回東京近辺に在住の同級生で開催されています。すでに30年位続いています。にもなるべく参加して

昭和三十八年 堂園俊秋

ことと、人類の歴史、芸術宗教等に大きな影響を与えた本であること。しかし全部で66巻からなる内容を、心に残る言葉をメモしながら読み終えるのに一年以上要した。今色々テーマを変えて読み直しているが、この作業は果てしなく続きそうである。三番目は何か社会に役立つことを地域福祉ネットワークに登録した。草取りや福祉施設でのボランティア活動が主である。またこの頃父が脳梗塞で倒れて5年目で、介護にいつか役立つだろうと思ひホームヘルパーの資格をとった。しかし父は週2日のリハビリを欠かさず、身の回りのことはほぼ自分でできるまで回復し、ついで他人の世話にはならなかった。その父ももういない。故郷の満天の星白くやえ 川辺は日本一星空がきれいな町に認定されているという。空気が澄んで光害の影響が少ないせいだろう。いつまでも緑豊かな星空のきれいな故郷であってほしい。鹿児島と私 昭和三十八年 堂園俊秋 大学を卒業して、就職し、転勤もありましたが、東京勤務もわりと長い間、川辺高校の同級生との会合(年一回東京近辺に在住の同級生で開催されています。すでに30年位続いています。にもなるべく参加して

昭和三十八年 堂園俊秋

ことと、人類の歴史、芸術宗教等に大きな影響を与えた本であること。しかし全部で66巻からなる内容を、心に残る言葉をメモしながら読み終えるのに一年以上要した。今色々テーマを変えて読み直しているが、この作業は果てしなく続きそうである。三番目は何か社会に役立つことを地域福祉ネットワークに登録した。草取りや福祉施設でのボランティア活動が主である。またこの頃父が脳梗塞で倒れて5年目で、介護にいつか役立つだろうと思ひホームヘルパーの資格をとった。しかし父は週2日のリハビリを欠かさず、身の回りのことはほぼ自分でできるまで回復し、ついで他人の世話にはならなかった。その父ももういない。故郷の満天の星白くやえ 川辺は日本一星空がきれいな町に認定されているという。空気が澄んで光害の影響が少ないせいだろう。いつまでも緑豊かな星空のきれいな故郷であってほしい。鹿児島と私 昭和三十八年 堂園俊秋 大学を卒業して、就職し、転勤もありましたが、東京勤務もわりと長い間、川辺高校の同級生との会合(年一回東京近辺に在住の同級生で開催されています。すでに30年位続いています。にもなるべく参加して

昭和三十八年 堂園俊秋

ことと、人類の歴史、芸術宗教等に大きな影響を与えた本であること。しかし全部で66巻からなる内容を、心に残る言葉をメモしながら読み終えるのに一年以上要した。今色々テーマを変えて読み直しているが、この作業は果てしなく続きそうである。三番目は何か社会に役立つことを地域福祉ネットワークに登録した。草取りや福祉施設でのボランティア活動が主である。またこの頃父が脳梗塞で倒れて5年目で、介護にいつか役立つだろうと思ひホームヘルパーの資格をとった。しかし父は週2日のリハビリを欠かさず、身の回りのことはほぼ自分でできるまで回復し、ついで他人の世話にはならなかった。その父ももういない。故郷の満天の星白くやえ 川辺は日本一星空がきれいな町に認定されているという。空気が澄んで光害の影響が少ないせいだろう。いつまでも緑豊かな星空のきれいな故郷であってほしい。鹿児島と私 昭和三十八年 堂園俊秋 大学を卒業して、就職し、転勤もありましたが、東京勤務もわりと長い間、川辺高校の同級生との会合(年一回東京近辺に在住の同級生で開催されています。すでに30年位続いています。にもなるべく参加して



前、神戈陵だよりにご紹介されていましたが、その時の仲間の会合も、年に数回開催されています。鹿児島

山歩

若いころはただ若いだけの体力に任せて大酒を飲み不健康な日常を過ごしていた。山歩のことがながら、成人病まっしぐらの日々だった。仕事で飲み、仕事を忘れるために飲み、仕事を離れても飲んでた。たまの休日は二日酔いで眠り続けて、不健康であるところがひんぱんのことか40歳を過ぎて山歩の仲間と知り合い、これまでの自分とは全く別人のような日々を過ごしている。平日から週末の山予定を検討し、早寝早起きを手掛、週末の山予定は確実に日程を空けられるように努めている。我々の山はどこに登るか

プロのボクシングジム(会長は世界チャンピオン2階級制覇しています。)で、週1回2〜3時間汗を流しています。毎日の自宅でのシャドーボクシング・ダンベルは欠かせません。夏の休暇期間中は、昼間屋外プールで泳ぎ、ボクシングジムもしくはスポーツジムで汗を流す毎日でした。川辺高校時代は、生徒会の役員をしており、朝礼で全校生徒を前にして「男女交際は禁止です。」と今では信じられないような話をしたことを覚えています。今となつては恥ずかしい思い出です。

昭和52年 中原信寛 より、どこの温泉に入るかから決め、温泉から逆行してコースを決める。そして景色に興味はなく、花を愛でるわけでもなく、百名山とやらを目指すわけでもない。出身地も学校も会社も年も違。何の気遣いも要らない。汗をかき、わいわいしゃべりながら歩き、温泉にゆつくりつかり、美味しいビールを飲む。これほどの幸せは他にはない。自分を含め仲間が少しづつスリムになっていく。汗をかき美味い空気を感じ、温泉につかれば、日頃のストレスも疲れも吹っ飛び、今までの不健康な毎日は一休何だっただらうと思う。年は確実に取っている。

でも確かに健康を取り戻している。定年後はそんな長生きでいいなと思つていたけれど、もう少し長生きできそう。楽しみもできそう。仕事も忙しいけど、お金より老後に残さなければならぬのは健康だと思つた。そう思っているのはやはり年をとったせいだろうか。幸い単身赴任の経験も少なく(私の勤務する会社では単身赴任経験者が多いです)また子供たちも転校がなく、過ごしてこれました。夫婦仲が子育てのキーポイントと思ひ、わがまま自分の性格をなんとかして抑えながら、妻と連れ添って来ました。来年、停年退職を迎えますが、まだ子供が学生息子で、大学生、娘が高校生のため、仕事を続けていきたいと思ひます。これからも、川辺高校の同級生や諸先輩、後輩との付き合いを、続けられることが、楽しみです。



山中湖と富士山

担当年度幹事から

昭和41年卒

■森山昭利

「第33回川辺高等学校東京同窓会」に、我々41年卒業者が年度幹事の太役に任ぜられました。卒業から43年経つて、まともが良いのが我々41年卒の自慢で、昨年は二回(東京と鹿児島、一昨年も沢山の同期生が集まって同窓会を開いていま

す。このため、今回の幹事役についても心配はしていなかったのですが、参加者は女性15人、男性5人の計20人しかも、一人は静岡県からのゲスト参加だったのに、驚くことに感激しました。また、年齢(選歴)もまったく感じさせない女性陣には圧倒されっぱなしで、男性陣はその指示に従って駆け回っていただけでした。当日は午前11時の開始にあわせて9時集合でしたが、



41年卒の皆さん勢揃い

我々幹事もお役ご免となりました。その後の二次会もお開きとなったあと、来賓として鹿児島から参加いただいた恩師、角園征治先生を交えて、近くのカラオケバーに繰り出し、先生の元気一杯の歌声を聴くことができたのは、何よりの思い出となりました。

来年は川辺高校創立110周年という節目を迎え、また南九州市の誕生など故郷も変わってきていますが、神戈陵の仲間が集う東京同窓会のみますの発展を祈念して、年度幹事の報告を終わります。

■西宮起世子(橋本) 今年は、年度幹事という事で最初から参加しました。が、総会まで、何度も話し合いを繰り返して、盛大な楽しい会となりました。毎年、役員の方達が労を惜しみます企画・運営して下さいましたのがわかり、本当に感謝です。懐かしい仲間とも会え、気持ちだけは高校生に戻り、愉快な会でした。来年も是非参加したいと思えます。

■荒木チヨ子(山口) 久しぶりの同窓会、数年前に参加したときは二人だけでしたが、今回は20名で盛り上がり、楽しく、また懐かしい一日でした。還暦を過ぎてはいるのに、すっかり高校生のつもりで校歌を歌いました。

■福田ノリ子(古市) 久しぶり、そして懐かしい恩師の角園先生、級友達に会えて、高校時代にタイムスリップしました。母校の発展をお祈りいたします。お世話になりました。

■尾辻紀子(国生) 緒方むつ子(山下) にわか仕込みのおはら節踊り、いかがでしたか? 役者ぞろいの41年卒、パワフル全開の一日でした。

■佐多ふく子(千田) 年度幹事として受付を担当、先輩方のお元氣な様子に感謝、特に27年卒の参加者が多かったのは驚きです。懇親会で41年卒はオカリナ、ハーモニカの演奏で「ふるさと」を合唱しましたが、せっかくの演奏が歌声に消え、会場の皆さんに聞こえなかったのは少し残念でした。41年卒は踊り、楽器演奏と、人生を楽しんでいるようです。楽しいひと時でした。

■並木すみ子 同窓会にはいつも消極的で、今回は都合もあって二次会からの参加でした。懐かしい味と懐かし人たちに会って感激しました。次からは、積極的に参加したいと思えます。ありがとうございました。

■霜出節子(難波) とても楽しかったです。思い出深い年度幹事の同窓会となりました。準備から頑張っていた皆様ありがとうございました。ごきげんよう。

■田島多嘉子(小野) 久しぶりの薩摩なまりと食べ物に、高校時代に戻りました。幹事をしながら、先輩達のパワーに触れて、60歳過ぎて知力・体力が衰えたと思込んでいた自分が恥ずかしくなりました。先輩方に励まされたように思います。ありがとうございました。同会のみますの盛況を祈ります。

■原田憲之 久しぶりに、皆様の懐かしい顔を拝見し、楽しい一時を過ごすことができました。お疲れ様でした。準備から頑張っていた皆様ありがとうございました。ごきげんよう。

昭和51年卒

■塗木義武

なんと10年に一度の年度幹事の役割を終えることができてほっとしています。昨年32回東京同窓会に初めて参加してから、幾たびの評議会や同級生との打ち合わせを重ねて当日を向かえました。しかもそれまで忙しくて参加が危ぶまれていた同級生達も時間を調整して、受入(受付)準備だけ中心で参加していただき、心から感謝していただき、先輩達が続けてこられた努力の賜物をお借りしながら、当日が無事に終了し、本当に楽しい日となったことに改めて、そして重ねて感謝申し上げます。

■平野(種荷田) 美和子 10年ぶりの幹事の年という事で、51年卒は人数も集まり41年卒の先輩方の指導の下、活躍できたと思います。中心になって一所懸命、前準備からして下さいました。本当にありがとうございました。

■石井(山之内) 真弓 (3年4組) 年に一度の同窓会、出席すれば懐かしい顔に会える! 今年は松崎先生が来てくださり懐かしく学生時代の話しに花が咲き、あつという間に時間が過ぎてしまいました。年度幹事を無事に終えることができました、ありがとうございました。来年また会えることを楽しみにしています。

■匿名希望(3年6組) クラス担任だった松崎先生はあの時とお変りなく柔らかな笑顔でお話されておりました。正に高校の時に私がクラスで過ごした一コマの様でした。

■丹羽(木場) 公子 (3年1組) 毎年同窓会が開催されていることに誇りを持っています。(自慢げに周りの人に話しているほどです)老若男女問わず、鹿児島弁で話せるトホッとした。帰宅してから出席者名簿に目を通すと、「自宅の近くに卒業生の住所が! 会場が気がつけば少し話が出来たので、はと少し後悔しました。これからできる限り毎年参加できればと思っています。

■足立(深野) 木子 (3年1組) 毎年1日、故郷をとて身近に感じる時間を過ごすことができる同窓会です。また10年に1回の幹事もさらに同級生の繋がりを深められてとても楽しいものです。郷土の味に触れ、郷土の言葉を耳にし、学舎を懐かしみつつ過ごしました。

■大川(肥後) まり子 (3年2組) 10年に1回の幹事で、人数を集めるのに一苦労するかもしれないと覚悟していましたが、今回は沢山の仲間、特に男性陣の協力により、前回よりも少ないながら14名の仲間が参加してくれました。大変な喜びでした。せっかくの男女共学なので、男女協力して、準備段階から当日の対応まで大きなトランプもなく終えたことで、一番嬉しかったことです。これからも、そして何年経っても、同級生とは大事にお付き合いしていきたいと思えます。



51年卒の皆さんによる校歌合唱

母校だより

部活動を通して見つけた大切な心

川辺高校音楽部吹奏楽団 福森利孝 顧問

個性が光り感動できる音楽づくりが、川辺高校音楽部吹奏楽団の活動目標である。生徒たちには、感性が豊か...



音楽部活動は吹奏楽コンクールや校内諸行事での演奏、川辺・指宿学区内の中学吹奏楽部員との合同練習会、小学校体育大会でのラ...

常に「今がベスト」

顧問 伊元陽子

7月29日から31日まで奈良県大和高田市で開催された近畿まほろば総体に出場しました。今回は部員不足のため、団体試合に出場できなかったが、私たちにあって「今がベスト」です。...



「車椅子を磨きながら話している、優しい言葉の一一言一言に元気をもらい、祖母と話しているような豊かな気持ちになった。私も今の自分を語り夢を語った。...

陵寿会は第31回総会を開催

今年の陵寿会は3月14日、例年通り三州倶楽部で第31回総会を開催した。郷里からは来賓として本部同窓会の深町幸子副会長、昭和38年卒・母校の田中義博校長...

6年間の進路状況

Table showing graduation statistics for 6 years (1999-2004) across various categories like university, vocational school, and employment.

平成20年度卒業生 入試合格状況

Table showing admission exam results for graduates of Heisei 20 (2008) across various universities and vocational schools.

同窓会のみならず、今後とも温かく見守ってくださいます。よろしくお願ひします。昨年より話題となった中高一貫校を「宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校」に就いて、スタートさせる方法も考える必要があるのではないかと。...

試合前の練習風景

「註」陵寿会は東京同窓会員で六十歳以上の入連の集まりです。毎年三月に三州倶楽部に於いて交歓会を開いてきましたが、午前中開催の「語ろう会」に於いて



第31回 陵寿会

平成20年度卒業年次別会費入金者数一覧表 (平成17卒以降は除く)

Table with columns for year, membership count, and payment status for graduates from Heisei 17 onwards. Includes a total row at the bottom.

平成20年度 会務報告

20年4月12日 幹事会 喫茶白ゆりにて
議題
1 会務報告について
2 会計報告について
3 第32回総会・懇親会について
4 創立110周年記念事業について

役員名簿 (平成21年6月)

Table listing board members and their names, including positions like Chairman, Vice-Chairman, and various committee members.

平成20年度 川辺高等学校東京同窓会 一般会計報告
Table showing financial summary with columns for income and expenditure.

平成20年度 川辺高等学校東京同窓会 特別会計報告
Table showing special account financial summary.

上記の件、監査の結果相違ありません。
平成21年5月/日 会計監事 南谷 亘英 小原 東洋明

来年の34回総会は
平成22年6月19日(土)に九段会館で開催します。
年度幹事は、42年卒・52年卒・62年卒の方々です。
是非お友達をお誘い合わせの上、ご参会を!!

平成21年3月卒業生 関東地区進学者
大園 優 (電通大学)
西垂水 麻里恵 (帝京大学)

今月開催の鹿兒島県秋季高校野球大会において、母校が9年ぶりのベスト8でした。一時は、創立110周年に花を添える、来春の甲子園初出場の夢を見させてもらいました。来夏への甲子園出場を期待します。

今年度の幹事から、6面に設け41年卒・51年卒のたぐさんの方々に寄稿をいただき、平成5年11月発行の17号以来の8面編集となりました。
今年度の新卒者の関東地区進路者は2人でした。年々当会の会員も減少し、年費の入会率も33%となっており、ぜひ会員の掘り起こしに協力ください。(峯元46年卒)

関東さつま川辺会
第20回記念総会は、平成22年2月13日(日)アルカディア市ヶ谷(私学会館)で開催の予定です。
皆様ふるってご参加ください。
会長 川野 博一
連絡先/東京都三鷹市中原3-8-30 (事務局) 吉留浩一 TEL0422-46-5537

環境革命の シナリー化粧品
「石油からつくられる化学合成物質を原料にしない」
製品づくりです
〒140-0013 東京都品川区南大井 6-20-17
シナリーモード営業所
TEL 03-3761-7816 FAX 03-3761-6398
石山 道 (昭和28年卒)
京浜東北線JR大森駅下車北口を右のエスカレーターを降りて徒歩5分。お気軽にお電話下さい。

がん検診・胃腸科・内科・外科・皮膚科
湘南長沢医院
○診療時間: AM9:00~12:00 PM3:00~7:00
○休診日: 水曜・祭日・日曜午後
院長 齋藤秀明(昭和28年卒)
横浜箕井グリーンハイツ3-8 (京浜急行長沢駅前) TEL046(849)4114

知的創造
何を創るかは おまかせします
どのように入るかを お手伝いします
株式会社 倣進社 Eishin
代表取締役社長 下園典子(金時町出身)
本社 〒107-0072 東京都千代田区原田7-2-3 三信ビル
TEL 03(3222)3471 FAX 03(3222)0722
www.eishinshin.co.jp E-mail: info@eishinshin.co.jp

全国の社労士ネットワークでサポート
東京都労働保険協会
TEL 03-3222-4111 FAX 03-3230-1733
全日本社会保険労務士法人
TEL 03-3222-4110 FAX 03-3230-1733
〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-4-1 TUG-1 ビル8F
URL http://www.01166.com/

先輩、後輩のみなさん高田馬場の郷土料理「薩摩の里」にぜひおじゃったもんせ!!
新宿区高田馬場4-18-10-2F
TEL 03(3363)3258 FAX 03(3350)1483
予約 40名様可能 営業時間 午後5時より午前1時まで
定休日 第1・第3日曜日 高田馬場駅徒歩5分
店主 山下由人(知覧出身、S48年卒)